

デオキシリボヌクレアーゼ IV

Cat. No. EXWM-3572

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

その酵素は、AP（アプリーニック/アピリミジニック）サイトエンドヌクレアーゼであり、AP サイトでのDNA修復合成をプライミングします。これは、APサイトでDNAの骨格を特異的に切断し、酸化的塩基損傷や複合グリコシラーゼ/リアーゼ酵素の活性から生じる3'リン酸、3'ホスホグリコレート、3'α,β-不飽和アルデヒドなどの3' DNAブロッキング群を除去します。また、酸化損傷α-デオキシアデノシンの5'でDNAの骨格を切断できる唯一の既知の修復酵素でもあります。この酵素は、一本鎖DNAに□して強い好みを持っています。

別名

デオキシリボヌクレアーゼ IV（ファージ T4 誘導）（誤解を招く）； エンドデオキシリボヌクレアーゼ IV（ファージ T4 誘導）（誤解を招く）； E. coli エンドヌクレアーゼ IV； エンドデオキシリボヌクレアーゼ（誤解を招く）； レドキシエンドヌクレアーゼ； デオキシリボエンドヌクレアーゼ（誤解を招く）； エンドヌクレアーゼ II； エンドヌクレアーゼ IV； DNA-アデニン-トランスフェラーゼ； nfo（遺伝子名）

製品情報

形態

液体または凍結乾燥粉末

EC番号

EC 3.1.21.2

CAS登録番号

63363-78-0

反応

アプリーニック/アピリミジニック部位でのssDNAのエンドヌクレオリティック切断から5'-ホスホオリゴヌクレオチドの最終生成物へ

備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法

短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。